

東京浅草中央ロータリークラブ

【週報】平成18年4月12日発信

第984回例会 第970号

会長:中村 義英 副会長:長沼 一雄 幹事:片岡 邦夫 会報委員長:藤野 勝彦

<2005-2006年度テーマ>

<ul style="list-style-type: none"> ・超我の奉仕 ・超我の奉仕 ・20周年を迎えて、更に大きく『愛』の輪を 	RI会長 カール・ウィルヘルム・ステンハマー 2580地区ガバナー 古宮 誠一 クラブ会長 中村 義英
今日の卓話 「マーケティングについて」 エンパイロセルジャパン株式会社 代表取締役 打田光代 様 紹介者: 上原 洋一 君	◎次回卓話予定(4月19日) 「中小企業と政策金融」 株式会社 カジワラ 代表取締役 梶原徳二 様(東京小石川RC) 紹介者: 植木 栄 君

<4月の卓話予定表>

4月5日	「ロータリーと仏教」	東京寝台自動車(株) 代表取締役 近藤龍観 様
12日	「マーケティングについて」	エンパイロセルジャパン(株) 代表取締役 打田光代 様
19日	「中小企業と政策金融」	株カジワラ 代表取締役 梶原徳二 様(東京小石川RC)
26日	「超我の奉仕を元氣から」	立教大学コミュニティ福祉学部 非常勤講師 藤井陽江 様

【平成18年4月5日 第983例会の記録】

お誕生祝い 田村順二君(27日) 海内栄一君(30日)

【会長報告】<長沼次年度会長>

中村会長の代行をさせていただきます。

上野ロータリークラブより、第20回奏楽堂コンサートのお礼状が届いております。

来週、地区協議会がありますので、出席義務者のご出席をお願い致します。

【幹事報告】<片岡幹事>

地区青少年交換委員会・委員長から本年も青少年交換派遣学生の応募要綱がきております。今回より中高一貫校生徒に限り中学3年生の募集も開始になりました。多数応募して頂きたく、ご協力お願い致します。(資料は事務所にあり) 米山梅吉翁記念館から年2回刊行される会報がきています、ご回覧下さい。

来週の例会(4月12日)は 4F「飛翔の間」が例会場となります。ご承知おき下さい。

【委員会報告】

・<永井次年度幹事>

次年度各委員長さまへ、'05~'06 第2580地区の地区協議会が4月10日(月)椿山荘で開催されます。登録は13時。出席義務該当の方々には必ず出席の程、よろしくお願い致します。

・<岩戸増強委員長>

過日開催の家庭集會でご報告の推薦者をご登録下さい。あと残り3ヶ月、純増一名を皆様どうかご協力の程。

・<山尾次年度会報委員長>

次年度の会報委員会事業計画作成にあたり、皆様のご意見を伺った上で具体案を検討したいと思います。本日皆様のポケットにアンケート用紙を入れてありますので来週例会迄にご回答下さい、どうかご協力宜しく。

・<遠藤国際奉仕委員長>

2006年国際ロータリー年次大会はご承知の通りマルメ・コペンハーゲン大会で、大会行事はコペンで青少年交換役員会やローターアクト会議はマルメ(スウェーデン)で、6月11日(日)~14日(水)行われます。昨年6月、RI100周年のシカゴ大会に当クラブから柿沼前会長をリーダーに私も夫婦で参加し、大会参加者7名でした。今年の参加者は未だですが、ご希望者は幹事・国際奉仕委員会にご連絡宜しくお願い致します。

来訪者数	例会出席報告	会員出席率
ゲスト1名 ビジター 1名	第983例会	総数49名, 出席38名, 欠席9名, 出席率 80.43%
	第981例会	修正変更/5名欠席 出席率89.13%(免除2名)

ニコニコボックス

■植木、遠藤、宮沢君

本日卓話をお願い致しました、近藤龍観様をご紹介致します。

■片岡 君

遠藤さん、ロータリー財団への補助金申請、色々有難う御座いました。

■長沼、永井 君

先週は次年度委員長会に集まって頂き有難うございました。活発な意見を参考に有意義な一年を、と頑張っています。

■夜桜をめぐる会12名

3月30日上野公園にて高齢者夜桜の会を行いました。残金をニコニコ致します。

■井田、松崎 君

夜桜の会、楽しかったので毎年やりましょう。

■宮村 君

夜桜の会、欠席してすみませんでした。

■海内 君

お誕生日お祝いありがとう御座いました。

■天笠 君

娘夫婦が近くに引っ越して来ました。月に1度程しか孫の顔が見られなかったのが、毎日見られます。可愛いのも10歳位まで、ですから今の内です。

【卓話】

「ロータリーと仏教」

東京寝台自動車株式会社

代表取締役 近藤 龍観 様



釈迦は最後に自灯明と法灯明という言葉を残されてお亡くなりになりました。当時、言葉も通じない100もの種族達は、その教えを200年間の間、歌のようにして語部たちが語り継ぎ、100年後、余りに多すぎる話をまとめて作られたのが仏教です。ですから、以前は木が一本植わってたり、太陽や、沙羅双樹などに向かって帰依し学習をしていました。ところが100種族では言葉も伝わらずアーリア語即ち梵語で書かれているのを漢語に訳したのが今のお経です。お経が出来までに300年も掛かり、それから尚200年も掛かって出来たのが仏像です。その全てを表したのが曼荼羅で、宇宙を表します。

一番上から言うと如来様、その下が菩薩で、如来になる修行しているのに観音があり、お釈迦様と言うのは王子様で、その王子様が27歳の時に修行に出るお姿のサリを纏った綺麗な、そして修行の最後にポロボロの衣を纏ったお姿、それが観音菩薩即ちお釈迦様のお姿です。その菩薩の下が天部、いわゆる仁王様、不動明王などで、その下に天人、その下が人間、そして餓鬼畜生がいます。

そういう宇宙観を表したのが曼荼羅です。

仏教の真髄、根本が施しの心です。法施(ほうせ)即ち教えで世の中のルールを守る、次はお金で助けて上げる財施(ざいせ)、もう一つ、お金もいらないけど相手の畏れを取って助けてあげてあげることを無畏施(むいせ)といい、これを3大施と言います。そしてこの中で最も重要なのに無財の七施があります。お金は無いけど助ける事が出来ます。まず、目施(がんぜ)という目で微笑み、常にやさしい笑顔で施す顔施(がんせ)、相手に常に話しかける言施(げんぜ)そして相手の話を何時も聞いてあげる聞施(もんせ)、大きな重たい荷物を持ってあげる体施(たいせ)があります。これこそロータリー精神と同じではないでしょうか。

仏像とお人形とどう違うのでしょうかと言う人がいますが、慈悲の心が有るか無いかです。即ち愛です。最高の友情で相手に対する思いやり、慈悲の心で接し、常に相手を良くしてあげようという心がけです。仕事に例えると、会長室や社長室に居るのではなく、社員の机に座って、社長室を見て見るとまた相手の心が見えてくる。それが座施(ざせ)です。日本では床座施(しょうざせ)で、相手の立場で考えてあげること、自分を知ることができます。立場が変われば全く違った答え方が出てきます。それを座施といいます。

おなじ意味に止観(しかん)という言葉があります。止観とは、一歩留まって自分を見ることで、観の字の左側はフクロウの姿で、24時間じっとした、即ち、たまにはその場にじっと留まって自分自身を見つめ直してみる。常に我々を見守っているのが観音様です。

これらの施しを常に考えて実行しているのがロータリーの心と同じではないでしょうか。